

# 河川課

河川課ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/kasen/>



令和5年度 事業費（6月補正後）

（単位：千円）

◆ 河川総務費……………	2, 722, 862	◆ 水防費……………	10, 909
◆ 河川改良費……………	3, 121, 459	◆ 直轄河川海岸事業費負担金…	256, 660
◆ 海岸保全費……………	421, 975		
合計		6, 533, 865	

## 1 河川改修の推進

千代川、天神川、日野川、斐伊川の一級河川では、戦後最大規模の洪水が発生しても安全に水が流れるよう改修を進めています。また、その他の中小河川についても、近年頻発する水害に備えるため改修を進めています。

特に、都市部の人家が集中した浸水常襲地帯の対策が急がれており、これらの河川においては河道拡幅や狭窄部改修、排水機場整備などの事業を推進しています。

### 主な河川事業

#### 清水川（鳥取市）



排水機場整備により都市部の浸水被害を軽減

#### 塩見川（鳥取市福部町）



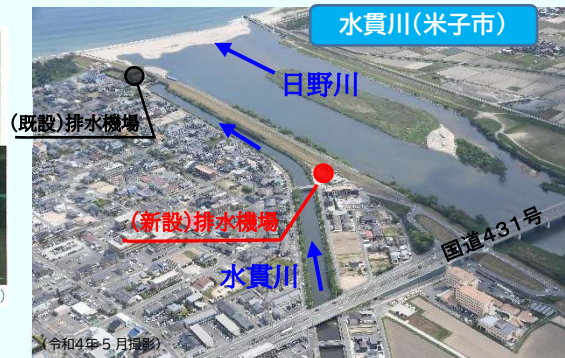
河道拡幅により浸水常襲地の被害を軽減

#### 北条川放水路（東伯郡北栄町）



河道整備により  
浸水常襲地の  
被害を軽減

#### 水貫川（米子市）



排水機場整備  
により都市部  
の浸水被害を  
軽減



## 2 海岸の保全

冬季波浪等により侵食を受けている海岸については、人工リーフやサンドバックによる侵食対策のほか、各管理者が連携したサンドリサイクル等の実施により海浜の安定を図っています。

### 主な海岸事業

#### ■ 海岸侵食対策事業（岩美海岸[浦富・陸上地区]、湯山海岸）

- ・人工リーフの設置等により波浪低減を図り海岸侵食を防止する。
- ・サンドバックの設置により砂の流出を防ぎ、浜崖後退を抑止する。



岩美海岸(浦富地区)の人工リーフ(令和4年5月)

人工リーフ完成(R4.8)



岩美海岸(陸上地区)のサンドバックによる侵食対策事業(浜崖後退抑止工)

令和4年5月撮影

サンドバック設置箇所(予定含む)



サンドバック

サンドバック施工箇所

令和5年2月撮影

サンドバック(本体)  
天然の土(砂)  
人工リーフ(アンカーチューブ)  
(波のエネルギーを吸収し、砂の流出を防ぐ)

※「人工リーフ」は、自然の珊瑚礁(リーフ)にまねて海底にブロックや石を積み上げて人工的な浅瀬を作る工法で、海面より下に設置することにより景観を損なわず、砂浜を回復させることができます。

※「サンドバック」は、養浜用材料となる砂を土木用繊維でできた大型の布袋に入れた“大型土のう”のようなもので、これを砂浜に設置することにより砂の流出を防ぎ、浜崖後退を抑止することができます。

#### ■ 総合的な土砂管理

- ・沿岸の土砂移動の連続性を確保し、砂浜を保全するために、平成17年6月に策定した『鳥取沿岸の総合的な土砂管理ガイドライン』に基づいて、海岸、港湾、漁港管理者等が連携し、総合的な土砂管理を行っています。

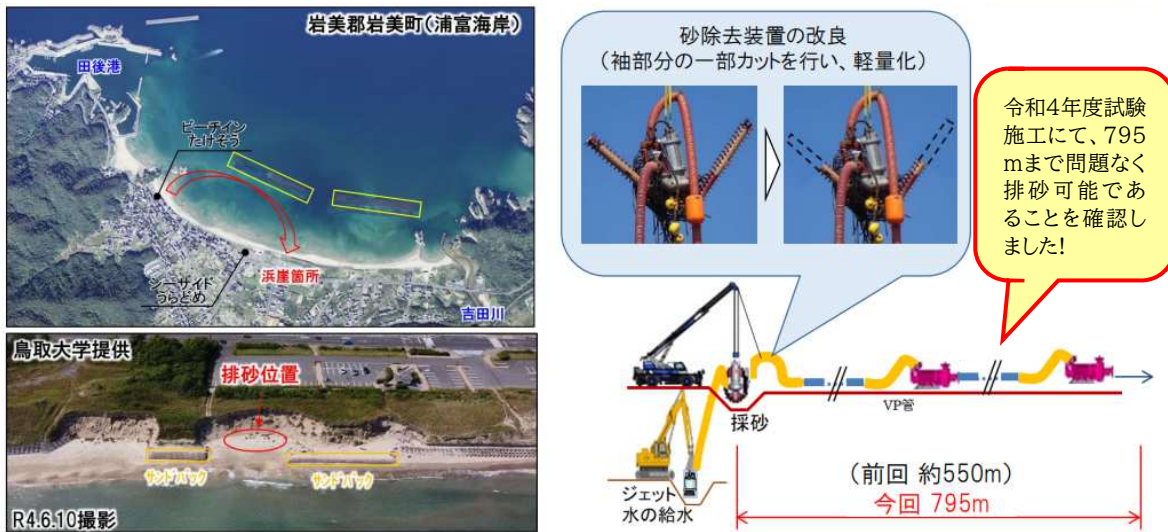
#### ～構造物に頼らない『サンドリサイクル』『養浜』による海岸保全の取り組み(岩美海岸陸上地区)～



※「サンドリサイクル」は、侵食・堆積の変状が大きい砂浜において、堆積した土砂を侵食された区間へ人為的に移動させる対策です。

### ■ 鳥取方式のサンドリサイクル工法の取り組み

・海岸侵食に対して、施設整備を要しないサンドリサイクルを基本原則としている中で、低コストで環境保全に配慮した新しい輸送機材を活用し、鳥取県の地域特性に適合するような工法として、サンドポンプの試験施工を実施しています。



※詳細はこちら↓

<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1311645/資料8:サンドポンプの試験施工の結果概要について.pdf>

### 3 地域で取り組む「流域治水」

近年、気候変動により激甚な水害が頻発しています。平成30年7月豪雨では、堤防の決壊等により広い範囲が浸水し、多くの被害が発生しました。こうした状況を踏まえ、今後は、河川整備に加えて、流域内のあらゆる関係者(行政、住民、企業等)が協働して取り組む「流域治水」を推進していく必要があります。

#### 流域治水の施策イメージ(3本の柱)

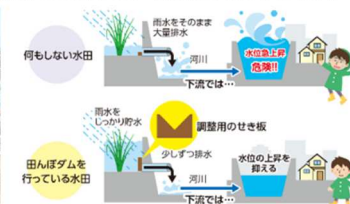


#### 鳥取県での取組事例(県内先行モデル:大路川)

● まちあるきを実施し、地区内の水害リスクを知る取組みを実施



● 田んぼダムのモデルほ場で勉強会を実施し、効果の見える化や不安等に対応



(大路川流域での取組)



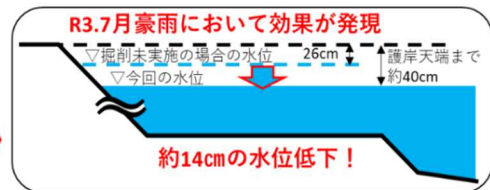
※詳細はこちら↑

<https://www.pref.tottori.lg.jp/193131.htm>

## 4 河川の維持管理

河川の流水機能を維持・確保するため、河床掘削、樹木伐採や施設の予防保全的な維持修繕など、河川の維持管理を実施しています。

- 河床掘削 ……河川に堆積した土砂を撤去し、河川断面を確保します。
- 樹木伐採 ……堤防や河川の草木を伐採し、河川断面確保や堤防点検を容易にします。



令和3年7月8日、氾濫に迫る洪水が発生したが、事前に行われた河道掘削の効果により、河川水位の上昇を抑えることができたと考えられる。

※詳細はこちら → <https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1297303/bassaikadoukussaku.pdf>



(氾濫被害軽減のための河道掘削等の重点的な実施)

- 河川維持修繕 ……護岸や堤防等の河川構造物を修繕し、洪水時の安全を確保します。
- 河川管理施設修繕…ポンプ場、水門、樋門などを修繕し、確実な運転や操作を確保します。

西大路排水機場(大路川)



塩止堰(塩見川)



- 樋門操作支援 ……電動ドリルでの操作ができるよう改良し、省力化・迅速な操作を可能とします。



大路川(鳥取市雲山) 雲山2号樋門

※詳細はこちら → <https://www.pref.tottori.lg.jp/309882.htm>



(樋門操作省力化の推進)

## 5 ダムの維持管理

洪水調節や地域の発展に重要な水資源の確保を併せ持つダムとして、国土交通省が殿ダム及び菅沢ダムの2ダム、県が百谷ダム、佐治川ダム、東郷ダム、賀祥ダム及び朝鍋ダムの計5ダムを維持管理しています。(各ダムで長寿命化計画を策定し、維持管理費の抑制に努めています。)



鳥取県ダム情報提供システム

## 6 水防情報の提供

河川改修等には多額の費用を要し、整備が完了するまでには長期間を要します。また、想定以上の雨が降る可能性もあります。このため、洪水被害を最小限にとどめるためには、施設整備のみに頼るのではなく、治水上重要な箇所の雨量・水位等の防災情報、監視カメラによる映像を市町村や住民へ提供し、住民の早期避難や迅速な水防活動体制を確保することが重要です。

このため、本県では以下の施策を進めています。

- ・「重要水防箇所」を市町村へ通知、インターネットで公表  
(<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=73145>)  
※重要水防箇所とは、洪水時に水防活動の必要性の高い区域を重要度に応じてランク分けした区域
- ・「浸水想定区域図」の作成 (<https://www.pref.tottori.lg.jp/277257.htm>)  
※洪水予報河川(1河川)、水位周知河川(19河川)では浸水の恐れのあるエリアを示した図面(浸水想定区域図)を作成し、公表しています。
- ・「鳥取方式」洪水浸水リスク図の作成 (<https://www.pref.tottori.lg.jp/277256.htm>)  
※洪水予報河川、水位周知河川以外の県管理河川について浸水の恐れのあるエリアを示した図面(洪水浸水リスク図)を作成し公表しています。(浸水想定区域図とは異なります)
- ・雨量・水位・積雪・土砂災害警戒情報をネット配信 (<http://tottori.bosai.info/>)  
※既存の一般的な水位計に加え平成30年度より洪水時のみの水位観測に特化した低コストでコンパクトな水位計(危機管理型水位計)による河川水位情報の提供を行っています。(<https://k.river.go.jp/>)
- ・監視カメラによる河川状況のインターネット配信 (<http://tottori-kasen.info/>)



(重要水防箇所)



(浸水想定区域図)



(洪水浸水リスク図)



(鳥取県防災情報)



(河川監視カメラ)



- ・防災気象情報と警戒レベルとの対応について  
(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/alertlevel.html>)
- ・5段階の「警戒レベル」と河川情報について  
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/285766.htm>)  
※令和元年度から防災情報を5段階に分け分かりやすく発出しています。



(防災気象情報と警戒レベル)



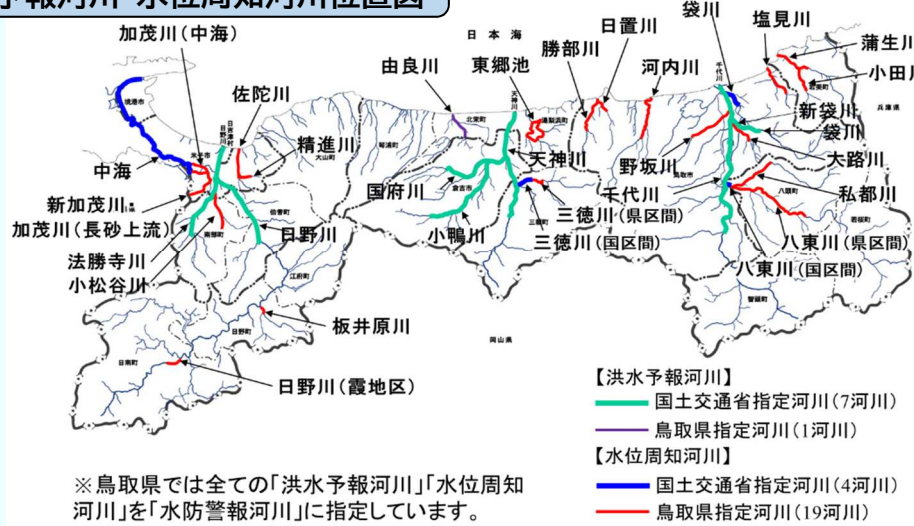
(警戒レベル情報)

警戒レベル		新たな避難情報等	
5	同僚等又は切迫	緊急安全確保※1	さんさろうあんぜんかくほ
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~			
4	災害のおそれ高い	避難指示※2	ひなんじし
3	災害のおそれ高い	高齢者等避難※3	こうれいしゃとうひなん
2	注意喚起	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	
1	早期避難の呼びかけ	早期注意情報 (気象庁)	

- ・国交省、県、市町村、水防団、警察、自衛隊等合同の水防訓練の実施
- ・親水公園内警報発令システム

※県管理河川のうち、急激な水位上昇の危険性のある親水公園24箇所について注意喚起看板を設置。このうち短時間で水位上昇が著しい又は、利用者数が多い親水公園等9箇所については、回転灯及びサイレン等による現地警報発令装置を設置しています。

## 洪水予報河川・水位周知河川位置図



※鳥取県では全ての「洪水予報河川」「水位周知河川」を「水防警報河川」に指定しています。

### 「洪水予報河川」の指定

洪水予報河川とは、河川の水位と降雨予測により、市町村長が住民の避難行動を指示等する際の目安となる今後の水位の予測を一般に周知等する河川

### 「水位周知河川(水位情報周知河川)」の指定

水位周知河川(水位情報周知河川)とは、洪水のおそれのあるとき、市町村長が住民の避難行動を指示等する目安の水位に達したことを一般に周知等する河川

### 「水防警報河川」の指定

水防警報河川とは、洪水のおそれのあるとき、水防活動を行う必要があることを通知する河川

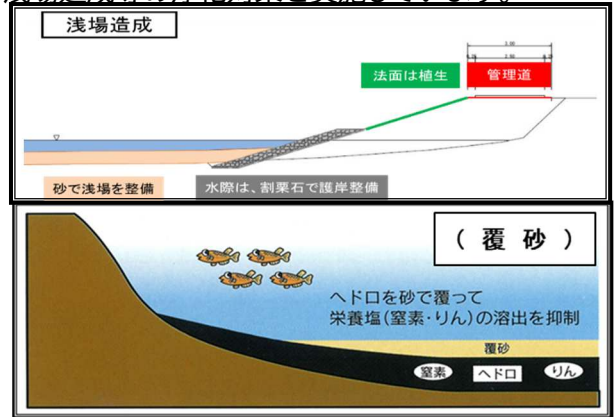
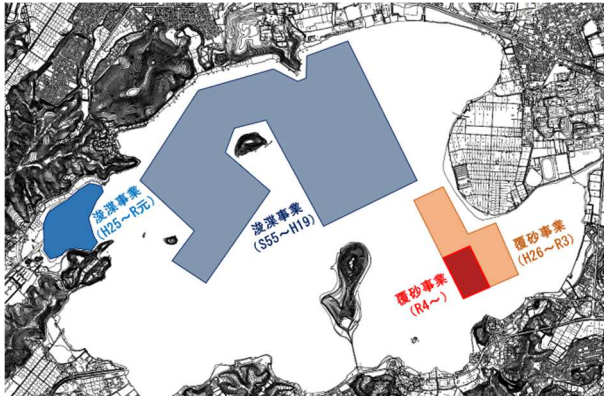


(対象河川位置図)

## 7 湖沼における環境整備と治水対策

### ■湖山池(鳥取市)における取り組み

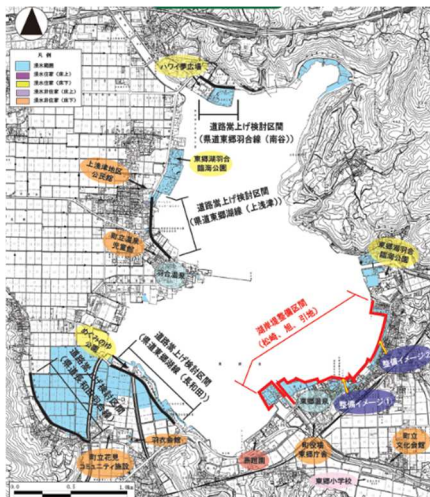
湖山池では、汽水湖としての再生を目指しており、令和5年3月に策定した「第4期湖山池水質管理計画」に基づき、湖内の水質改善のための覆砂及び浅場造成等の浄化対策を実施しています。



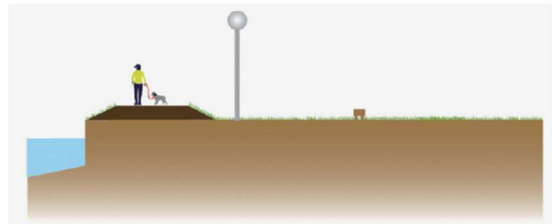
### ■東郷池(湯梨浜町)における取り組み

東郷池では、これまで度重なる浸水被害が発生しており、平成23年9月の台風12号洪水に対応した湖岸堤(T.P.+1.5m)を整備し、併せて道路の高上げを行って避難路を確保しています。

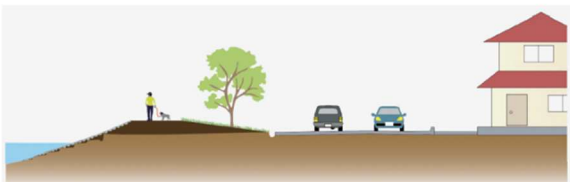
湖岸堤の計画策定にあたっては住民等の意見を聞きながら、景観・自然環境の保全に配慮しています。



#### 【整備イメージ①東郷湖畔公園】



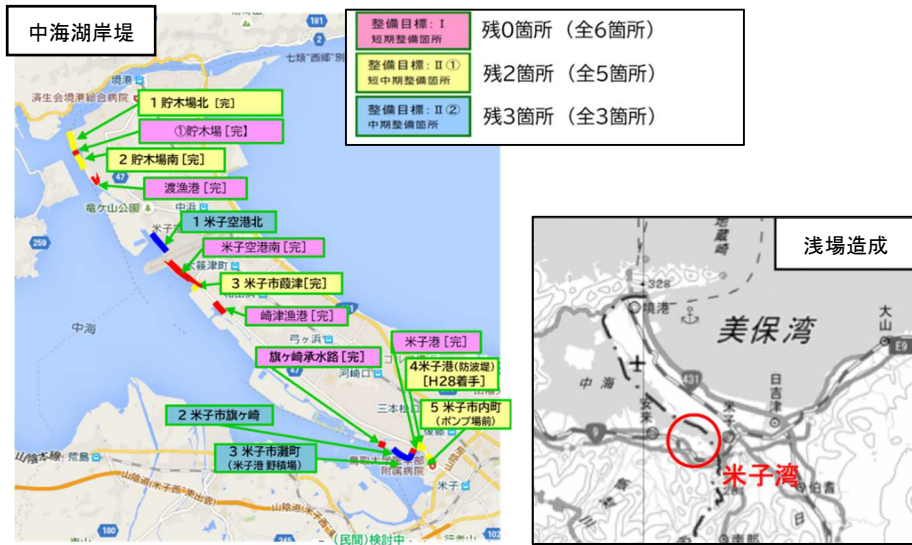
#### 【整備イメージ②四つ手網付近】



## ■ 中海(米子市、境港市)における取り組み

中海では、国土交通省により、斐伊川水系大橋川河川改修事業とあわせた中海湖岸堤の整備並びに覆砂等の環境整備事業が実施されています。

鳥取県においても中海へ流入する県管理河川の藻刈や浄化水の導入など、流入河川をきれいに維持することにより中海の水質改善に寄与する取り組みを推進しています。



- 【鳥取県の主な取り組み】
- 新加茂川の河床掘削
  - 加茂川の藻刈
  - 日野川及び法勝寺川からの浄化水導入

